

神奈川県微生物検査情報

第 326 号

令和 2 年 2 月 20 日発行
 病原体検出は令和元年 12 月分

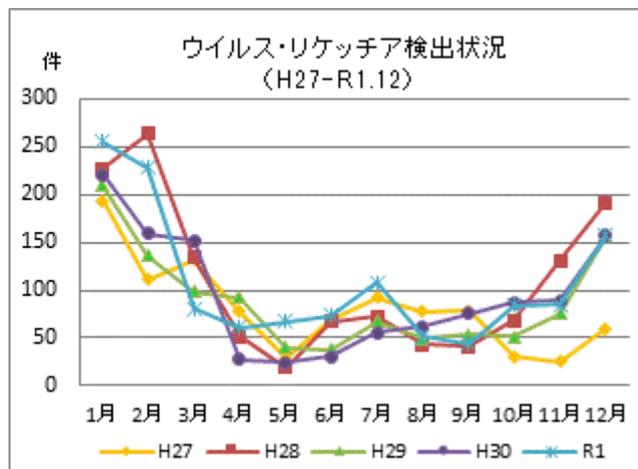
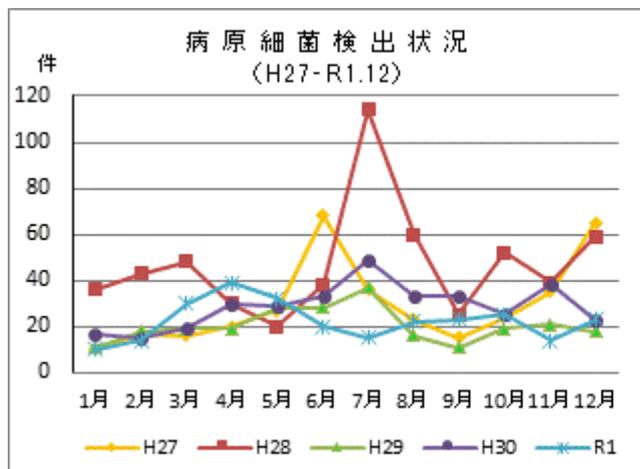
神奈川県衛生研究所

表 1 病原体検出状況(保健所等別)－令和元年 12 月

	感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査												病原体定点				その他の医療機関	合計					
	平塚保健福祉事務所	秦野センター	平塚保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所	三崎センター	鎌倉保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所	足柄上センター	小田原保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所	大和センター	厚木保健福祉事務所	横須賀市保健所	藤沢市保健所	茅ヶ崎市保健所	寒川町			計	小児科	インフルエンザ	眼科	基幹
病原細菌	腸管出血性大腸菌(EHEC)				2							1					3						3
	カンピロバクター ジェジュニ														2		2						2
	黄色ブドウ球菌													1			1						1
	A群溶血レンサ球菌														2		2	7					9
	マイコプラズマ ニューモニエ																				1	5	6
	レジオネラ属菌															1	1						1
	クラミジア トロコマティス												1				1						1
	計				2								2	1	5		10	7			1	5	23
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ AH1 pdm09				3		2							11	17		33	65	25		3		126
	インフルエンザ AH3																	2					2
	インフルエンザ B														1		1						1
	コクサッキー A16														1		1	6					7
	E型肝炎			1													1						1
	アデノ 1																	1					1
	アデノ 3																	3					3
	アデノ 54															1	1						1
	アデノ(型未決定)													2	1		3						3
	E B									1							1						1
	ヒトヘルペス 7								1								1						1
	ノロ										1			4	2		7						7
	アストロ																	2					2
オリエンチア ツツガムシ	1															1						1	
計	1	1		3		2	2	1			17	23			50	79	25		3			157	
合計	1	1		5		2	2	1	2	18	28			60	86	25		4	5			180	

<検出状況>

12月の病原体検出数は合計180件、細菌は23件、ウイルス・リケッチアは157件であった。



- 病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が7件、ウイルスが79件、インフルエンザ定点からウイルスが25件、基幹定点から細菌が1件、ウイルスが3件、その他の医療機関から細菌が5件検出された。
- 保健所等別の病原体検出状況は表1のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別)—令和元年 12 月

	感 染 症													（食 有 症 中 苦 情 含 む ） 様	（依 保 菌 類 者 検 査 ） 査	合 計
	コ レ ラ	細 菌 性 赤 痢	腸 チ フ ス	パ ラ チ フ ス	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	レ ジ オ ネ ラ	百 日 咳	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	淋 菌 感 染 症			
検査検体数				17	2	1	10	6	9					7	1523	1575
腸管出血性大腸菌(EHEC)				3												3
カンピロバクター ジェジュニ														2		2
黄色ブドウ球菌														1		1
A群溶血レンサ球菌							9									9
マイコプラズマ ニューモニエ									6							6
レジオネラ属菌					1											1
クラミジア トロコマトイス															1	1
計				3	1		9	6						3	1	23

- 腸管出血性大腸菌感染症届出関連に伴う検査で、17 検体中 2 検体から腸管出血性大腸菌 O157(VT1 & VT2)が、1 検体から腸管出血性大腸菌 O157:H NM(VT2+, *eae+*)が検出された。
- レジオネラ症患者 2 検体中 1 検体から LAMP 法でレジオネラ属菌が検出された(分離培養は不検出)。
- A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者 10 検体中 9 検体から A 群溶血性レンサ球菌が検出された。血清型は、T1 が 1 検体、T3 が 1 検体、T4 が 3 検体、T12 が 3 検体、TB3264 が 1 検体であった。
- マイコプラズマ肺炎患者 9 検体中 6 検体からマイコプラズマ ニューモニエが検出された。
- 食中毒様事例(有症苦情含む)では、7 検体中 2 検体からカンピロバクター ジェジュニが、1 検体から黄色ブドウ球菌(エンテロトキシン B)が検出された。
- 依頼検査では、1,523 検体中 1 検体からクラミジア トロコマトイスが検出された。

表3 病原細菌検出状況(月別)—平成30年12月～令和元年12月

	12月	平成30年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和元年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)	2	60	3					1			2	3		3	12
毒素原性大腸菌(ETEC)	2	(2)													
腸管病原性大腸菌(EPEC)		11				2		2		2					6
腸管凝集性大腸菌(EA _{gg} EC)	1	(1)			1										1
その他の大腸菌 ※	1	4				1				1					2
サルモネラ O4群		9				1	1				1			1	4
サルモネラ O7群		6												1	1
サルモネラ O8群		7							1	1					2
サルモネラ O9群		2													
サルモネラ O3,10群										1					1
サルモネラ 群不明		1													
腸炎ビブリオ		7													
エロモナス ソブリア												1			1
エロモナス キャピエ											1				1
カンピロバクター ジェジュニ		49			1	11	1	5		3	4	2		2	29
カンピロバクター コリ		4		1	1				1	3					6
黄色ブドウ球菌	2	11	1		1	2	1	1	1		1			1	9
ウエルシュ菌	1	3			5	1	12								18
セレウス菌		1													
赤痢菌 (<i>S.boydii</i>)		1													
A群溶血レンサ球菌	4	123	6	9	19	20	17	9	8	4	12	12	8	9	133
マイコプラズマ ニューモニエ	1	11		1						2		1	3	6	13
レジオネラ属菌											1			1	2
レジオネラ ニューモフィラ		6		1					2	4		3	1		11
淋菌		1									1	2			3
クラミジア トロコマティス		12		2	2	1		2	2	1		1		1	12
合計	12	333 (3)	10	14	30	39	32	20	15	22	23	25	14	23	267

※: その他の大腸菌: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EA_{gg}EC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

海外渡航者数は(内数)として記載

表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断別)—令和元年12月

	感 染 症													食 中 毒 様 例 (有症苦情含有無む)	合 計			
	A 型 肝 炎	E 型 肝 炎	つ つ が 虫 病	デ ン グ 熱	急 性 脳 炎	麻 し ん	風 し ん	咽 頭 結 膜 熱	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	ヘル パン ギー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	イン フル エン ザ 様			流 行 性 角 結 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	そ の 他
検査検体数		1	1		5			5	15	7		1	148				7	190
インフルエンザ AH1pdm09													126					126
インフルエンザ AH3													2					2
インフルエンザ B													1					1
コクサッキー A16										7								7
E型肝炎		1																1
アデノ 1								1										1
アデノ 3								3										3
アデノ 54								1										1
アデノ(型未決定)									3									3
E B					1													1
ヒトヘルペス 7					1													1
ノロ									5									2
アストロ									2									2
オリエンチア ツツガムシ			1															1
計		1	1		2			5	10	7			129				2	157

- E型肝炎疑い患者1例(1検体)について検査を実施したところ、E型肝炎ウイルスが検出された。
- つつが虫病疑い患者1例(1検体)からオリエンチア ツツガムシが検出された。
- 急性脳症患者1例5検体中2検体からウイルスが検出された。その内訳は、咽頭ぬぐい液からEBウイルス、便からヒトヘルペスウイルス7であった。
- 咽頭結膜熱患者5例からアデノウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス1型が1例、アデノウイルス3型が3例、アデノウイルス54型が1例であった。
- 感染性胃腸炎患者15例中10例から下痢症の原因となるウイルスが検出された。その内訳はアデノウイルス(型未決定)が2例、ノロウイルスが4例、アストロウイルスが2例、ノロウイルスおよびアデノウイルス(型未決定)の同時検出1例であった。
- 手足口病患者7例からコクサッキーウイルスA16型が検出された。
- インフルエンザ様患者136例中120例からインフルエンザウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザAH1pdm09が117例、インフルエンザウイルスAH3が2例、インフルエンザウイルスBが1例であった。また、集団かぜ事例3集団12例中9例からインフルエンザウイルスAH1pdm09が検出された。
- 食中毒様事例(有症苦情含有無む)では、7検体について検査を実施したところ、2検体からノロウイルスが検出された。

表 5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別)—平成 30 年 12 月～令和元年 12 月

	12月	平成30年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和元年累計
インフルエンザ AH1pdm09	63	115	73	39						1	7	36	50	126	332
インフルエンザ AH3	33	219	135	84	23	12	1				2	6		2	265
インフルエンザ A(亜型不明)				3											3
インフルエンザ B		227	2	3	4	11	1			3				1	25
R S											2				2
コクサッキー A2		4								1					1
コクサッキー A4		21								1					1
コクサッキー A5		15							4	1					5
コクサッキー A6		4					2	17	66	15	3				103
コクサッキー A9		2													
コクサッキー A10		5							1						1
コクサッキー A16	5	27	2	1				1	1	3	11	16	17	7	59
コクサッキー B4								3					4		7
コクサッキー B5		3													
エコー 3		3													
エコー 6		2													
エコー 11									1						1
エコー 25									1						1
エコー 30		3													
エンテロ A71		31													
A型肝炎	2	29 (1)	1				2			1					4
E型肝炎		5	1		2		1	1						1	6
ヒトバレコ 1									1			2			3
ヒトバレコ 2		2													
ヒトバレコ 3										2	2	5			9
ヒトバレコ 4		1													
ライノ		5							6			1			7
ムンプス		1						1	3	1		1			6
麻疹			3	13	16	3	27	3		3	3	2			73
風疹	24	173	25	45	17	11	9	11	2	3		2			125
アデノ 1		3		1	1	1	3	3		2	1		1	1	14
アデノ 2	3	16	1	3	3	3	3	4		2					19
アデノ 3	1	38	2	1		1	2	4	2	2	8	5	1	3	31
アデノ 4		1							1	1					2
アデノ 5		5	1			1		3							5
アデノ 6								1							1
アデノ 41	3	4													
アデノ 54		2									1	1	1	1	4
アデノ 85		1													
アデノ(型未決定)	1	1	2			1	1	2				1	1	3	11
単純ヘルペス 1		3		1	1		1			3			1		7
E B		3												1	1
サイトメガロ		1													
ヒトヘルペス 6		7	1						3			1	1		6
ヒトヘルペス 7	2	5						2	1	1	1		1	1	7
ロ タ		4			2	3									5
ノ ロ	17	134	6	34	9	12	13	13	14	6		4	3	7	121
サ ポ	1	4			2	1		2	1						6
アストロ	1	1			1	1	1							2	5
デン グ	5	(5)					1 (1)	1 (1)		1 (1)	3 (3)				6 (6)
オリエンチア ツツガムシ	1	7										1	4	1	6
合 計	157	1142 (6)	255	228	81	61	68 (1)	73 (1)	108	52 (1)	44 (3)	84	85	157	1296 (6)

海外渡航者数は(内数)として記載

表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況—令和元年12月

検査検体数	病原細菌検出数および検査検体数													
	食 品						環 境							
	12月			1-12月累計			12月				1-12月累計			
	食中毒等	収去検査	その他	食中毒等	収去検査	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他
検査検体数		119	1	137	1113	24			16	20	66	84	583	330
腸管出血性大腸菌(EHEC)														
その他の大腸菌 ※2														
サルモネラ O4群				1										
サルモネラ O7群														
サルモネラ O8群														
サルモネラ O9群														
腸炎ビブリオ														
カンピロバクター ジェジュニ				1										
カンピロバクター コリ														
カンピロバクター ジェジュニ/コリ														
黄色ブドウ球菌														
セレウス菌														
レジオネラ属菌														
レジオネラ ニューモフィラ 1群												12		
レジオネラ ニューモフィラ 2群												1		
レジオネラ ニューモフィラ 3群												5		
レジオネラ ニューモフィラ 4群												2		
レジオネラ ニューモフィラ 5群												2		
レジオネラ ニューモフィラ 6群												4		
レジオネラ ニューモフィラ 7群														
レジオネラ ニューモフィラ 8群												2		
レジオネラ ニューモフィラ 9群												1		
レジオネラ ニューモフィラ 10群														
レジオネラ ニューモフィラ 11群														
レジオネラ ニューモフィラ 12群												1		
レジオネラ ニューモフィラ 13群														
レジオネラ ゴルマニイ														
レジオネラ ミクダデイ														
レジオネラ デュモフィー														
検出菌計				2								30		

※: 河川水を含む。

※2: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAaggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

プール水、エアコンの水等は、環境の「その他」に計上。